

横浜市立矢上小学校におけるおう吐、下痢による児童の多数欠席者の発生について
(最終報)

令和7年3月7日に記者発表しました、横浜市立矢上小学校におけるおう吐、下痢による児童の多数欠席者の発生について、3名の検体を調査し、3検体からノロウイルスが検出されましたので報告します。校内の消毒や手洗い徹底の指導等を行い、感染拡大防止に努めていきます。

1 学校情報

学校名 横浜市立矢上小学校
全校児童数：553人 ※令和7年3月13日現在
所在地 港北区日吉3-23-1

2 おう吐、下痢による児童欠席状況

学年	在籍数	3/5 (水)	3/6 (木)	3/7 (金)	3/10 (月)	3/11 (火)	3/12 (水)	3/13 (木)
1年	90	3(3)	6(3)	4(3)	0(0)	0(0)	1(1)	0(0)
2年	89	24(24)	12(4)	5(2)	3(3)	2(0)	0(0)	0(0)
3年	88	0(0)	1(1)	0(0)	2(2)	0(0)	0(0)	0(0)
4年	77	3(3)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
5年	83	0(0)	0(0)	1(1)	0(0)	0(0)	1(1)	1(0)
6年	102	4(4)	2(1)	2(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
個別支援	24	0(0)	0(0)	1(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
計	553	34(34)	22(9)	13(8)	5(5)	2(0)	2(2)	1(0)

※児童欠席数のうち()内は新規感染者数

3 経過

- 3月5日(水) 児童34名がおう吐、下痢により欠席。港北区福祉保健センターが、学校を訪問し、状況把握。感染症に関する調査指導を行った。港北区福祉保健センター及び教育委員会事務局の指導の下、学校は校内の消毒を行うとともに、手洗い徹底の指導や、給食の運搬・配膳方法などを変更した。また、学校から全保護者あてに連絡システムで注意喚起を行った。
- 3月6日(木) おう吐、下痢症状を中心とした健康観察、保健指導、消毒、給食の運搬・配膳方法の変更などの対応を行った。
- 3月10日(月) 1名の検体から、ノロウイルスが検出された。
- 3月13日(木) 2名の検体から、ノロウイルスが検出された。原因について、学校から全保護者あてに連絡システムで連絡を行った。

4 主な症状

おう吐、下痢など。いずれも軽症です。

5 原因

3名の検体を調査し、3検体からノロウイルスが検出されました。

6 学校の対応

感染拡大防止のため、職員が学校施設内の消毒を行い、児童に対しては手洗い等の指導を徹底しています。また、校内行事については感染症対策を講じながら実施しています。授業は通常通り行っています。保護者に対しては連絡システムで注意喚起をし、健康観察をお願いしています。

お問合せ先
教育委員会事務局 健康教育・食育課長 長田 和彦 Tel 045-671-3234